



2016年4月2日(土)

報道関係者各位

NPO 法人日本ブラインドサッカー協会

一般社団法人日本障がい者サッカー連盟設立発表会を開催 JFA 関連団体として、障がい者サッカー7競技団体の統括組織誕生

NPO 法人日本ブラインドサッカー協会(以下、JBFA)は、4月1日(金)に日本サッカー協会(JFA)の関連団体として設立された「一般社団法人日本障がい者サッカー連盟(JIFF)」に加盟いたしました。同日16時よりJFAハウスで設立発表会が行われ、JBFAからはJIFF理事となる松崎英吾とブラインドサッカー日本代表キャプテンの川村怜が出席しました。

設立発表会では、冒頭に7競技団体を紹介する映像が放映された後、JIFF北澤豪会長が挨拶と強い決意を語りました。また、スポーツ庁鈴木大地長官、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会鳥原光憲会長、JFA田嶋幸三会長も登壇し、挨拶されました。

続いて、JIFF松田薫二専務理事から団体概要と事業内容が発表され、日本代表の長谷部誠選手、川島永嗣選手、香川真司選手の設立を祝うビデオメッセージも公開されました。そして最後に、各障がい者サッカー団体を代表する選手が登壇し、団体設立への想いや期待することを伝えました。

JBFA釜本美佐子代表理事は、今回の設立を受けて「障がい者サッカーに携わる方々にとって、今日までさまざまなことがあり、長い道のりではありましたが、本日北澤様をはじめとする大勢の方々の熱意とご支援により設立の日を迎えることができました。サッカーを愛する同じ仲間としてこれから一緒に前進できますことに、大きな喜びを感じております。みなさまの引続きのあたたかいご支援をよろしくお願いいたします」と話しています。



●団体概要

名称 一般社団法人日本障がい者サッカー連盟 (JIFF: Japan Inclusive Football Federation)

役員 会長: 北澤豪

副会長: 矢島久仁彦 (特定非営利活動法人日本アンブレティサッカー協会)

齋藤紘一 (特定非営利活動法人日本知的障がい者サッカー連盟)

専務理事: 松田薫二 (公益財団法人日本サッカー協会)

理事: 神一世子 (一般社団法人日本CPサッカー協会)

徳堂泰作 (特定非営利活動法人日本ソーシャルフットボール協会)

山木謙 (一般社団法人日本電動車椅子サッカー協会)

松崎英吾 (特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会)

植松隼人 (一般社団法人日本ろう者サッカー協会)

田中暢子 (桐蔭横浜大学)

監事: 利水啓剛 (バックアップ会計事務所)

友野海也

所在地 〒113-8311 東京都文京区本郷サッカー通り(3-10-15) JFAハウス内

設立 2016年4月1日

理念 広くサッカーを通じて、障がいの有無に関わらず、誰もがスポーツの価値を享受し、一人ひとりの個性が尊重される活力ある共生社会の創造に貢献する

ビジョン

- ①障がい者サッカーの普及に努め、社会に根付いたものとなることで、誰もが、いつでも、どこでもスポーツを楽しめる環境を創りあげる
- ②障がい者サッカーの強化に努め、日本代表が世界で活躍することで、人々に勇気と希望と感動を与える
- ③健全な組織の構築に努め、社会的責任を果たしていくことで、障がい者サッカーの価値を向上する

URL <http://www.jiff.football/>

●一般社団法人日本障がい者サッカー連盟 北澤豪会長

多くの皆さんは、障がい者サッカーがこんなにあるのかと驚き、そのことを初めて知る人達も多いのではないのでしょうか。これが日本における障がい者スポーツの現状だと思います。どの団体も世界を目指し戦っています。ただ、それに向けた強化の面では決して恵まれた環境ではありません。その強化面のお手伝いをしていければと思っています。また、サッカーファミリーを増やすためにも、皆が同じユニフォームを着て、同じ夢を追う、という形を実現することで、今まで以上に障がい者サッカーを知っていたくことにつなげていきたい。サッカーなら、どんな障害でも乗り越えていけると信じています。そして、2020年東京パラリンピック開催に向けて大切なことは、日常を変えていくことです。連携をはかりながら、活動をしていければと思っています。

●スポーツ庁 鈴木大地長官

日本障がい者サッカー連盟設立ということで応援に駆けつけました。設立、誠におめでとうございます。今日、北澤会長もお話されていたように、障がい者サッカー団体が7つもあることに驚きました。水泳連盟の会長時代に障がい者水泳の3団体と一緒に、ひとつの障がい者水泳連盟を設立し、水泳連盟の加盟団体になっていただきました。このように障がい者の団体が結びつき、お互いが刺激を合うことが、日本サッカー協会にとってもいい刺激になるのではないかと思います。スポーツ庁として障がい者スポーツに対してできることをお約束したいのですが、こういった障がい者の各地の大会に多くの観客をよびかけて、満員になるように全員でサポートしていきたいと思っています。

●公益財団法人日本サッカー協会 田嶋幸三会長

この7つ団体のJFAへの加盟を認めた3月27日のJFA評議委員会で、私も会長として認めて頂きました。これが私の会長としての初めての公式行事です。日本サッカー協会にはグラスルーツ宣言があります。そういう意味では、7つの団体の方がサッカー協会に加わってくださったことは、我々にとっても嬉しい事です。障がい者のサッカーをどうしていくかということは、十数年来サッカー協会でも議論してきました。そして、この日を迎えました。我々はサッカーの力を信じ、この障がい者サッカー連盟をサポートしていきたいと思っています。私ごとではありますが、実家は長崎で肢体不自由者の施設と授産施設をやっており、帰る度にそういう人達との接点を多く持っていて、もちろんこの7団体に限らず本当に多くの障がい者がサッカーに関わり、サッカーを楽しんでいける、そういうサッカー界にしていきたいと思っています。私たちもサポートしていきます。みなさん頑張ってください。

●ブラインドサッカー日本代表 川村怜

このような連盟を立ち上げられたことに感謝しています。これをきっかけに、それぞれのサッカーの魅力がもっともっと世の中に浸透していくことを願っていますし、同じサッカーをする身、同じサッカーで世界に挑戦する身として、サッカー日本代表と同じユニフォームを着て世界と戦いたいという想いを強く抱いています。

NPO 法人日本ブラインドサッカー協会 事務局 E-mail: media@b-soccer.jp 協会ウェブサイト: http://www.b-soccer.jp 住所: 〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-23-7 新宿酒販会館 2 階 電話: 03-6908-8907 FAX: 03-6908-8908
